

広報

あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2010

12

平成22年12月1日

No. 5 6 5

優勝目指し、大激走！

第21回塙町産業祭のメインイベント「第20回水上俵引き競争」が11月23日(火)、塙小学校東側の久慈川で行われました。全27チームが出場し、迫力あるレースが繰り広げられました。

今月号の主な内容

第21回塙町産業祭 P 2 ~ 7

町制施行55周年記念塙町功労者表彰式 P 8

人事行政の公表 P 12 ~ 13

つなげよう 人の輪 花の輪 感謝の輪 第21回 壇町産業祭



壇町のメインイベント「第21回壇町産業祭」が11月23日(勤労感謝の日)、壇小学校で行われました。前日から降り続いた雨の中で行われた今回の産業祭。午前9時に開会式が行われ、産業祭が開幕。会場には55の露店が建ち並び、ステージでは、吹奏楽、太鼓等の各演奏や、よさこい踊り、大飯食い競争、町制施行55周年を記念して5,500個の大投げもち大会など、さまざまなイベントが開催。体育館では、今回から

同校東側の久慈川では、この産業祭のメインイベントである、第20回壇代官カップ／水上俵引き競争が行われ、全27チームが出場。大激走・大熱戦が繰り広げられました。

の新イベント「地元のお店で食べた～い!! 料理コンテスト」、校舎内では

木工作品、壇工業高等学

校生徒作品、はなわのダ

リア写真コンテスト受賞

作品、町内小学校1年生

による寺西代官&ダリア

ぬりえ作品が展示されました。

第20回塙代官カップ!

水上俵引き競争



塙町産業祭の名物イベント
「第20回塙代官カップ！水上
俵引き競争」が、塙小学校東
側の久慈川で行われました。

今年は、塙代官メインレース
に17チーム、女性の部レース
に3チーム、仮装の部レース
に7チームの合計27チームが
出場。1チーム4人編成で、
3つの俵が乗ったイカダを引
き、メインの部は120kg、
女性と仮装の部は80kgのコー
スで速さを競い、大激走が繰
り広げられました。

当日は気温16度、水温10度、
そして雨天による水量増とい
う悪条件の中、優勝を目指し
必死に頑張る選手の皆さんに、
観客からは惜しみない拍手と
声援が送られました。



第20回塙代官カップ!
水上俵引き競争結果

塙代官メインレース

- 優 勝 オーバードライブ(茨城県つくば市)
- 準優勝 ファイヤーズ(本宮市)
- 第3位 Golden Age-B(小野町)
- 第4位 S☆P ROOKIES(本宮市)

女性の部

- 優 勝 ウェターズ(本宮市)
- 第2位 BC-T(塙町)
- 第3位 塙中学校レディス(塙町)

仮装の部

- 優 勝 DJK 4∞(塙町)
- 第2位 ちそめそ(塙町)
- 第3位 塙厚生病院医局(塙町)

①

①競技を終えホッとした様子の選手 ②水しぶきをあげ大激走
③「よっしゃ～！」勝利の雄たけび ④やっとゴール、もうだめ
～ ⑤代官カップ目指し、勢いよくスタート ⑥仮装の部はパ
フォーマンスも大切 ⑦転ばないで頑張って！(見守る観客たち)

②

⑤

みんなでこのイベントを盛り上げたい

町の良さを伝えたい

産業祭のステージで「大飯食い競争」を始めて、はや10年になります。メンバーの間で、「産業祭を、自分たちの手でもっと盛り上げたいよね」と話し合ったのがきっかけです。ただやるのではなく、コメの消費拡大という目的も兼ねています。また、「食」への感心も高まってくることを望んでいます。毎回、参加者を集めるのが大変ですが、自分たちも楽しんでやっています。

このイベントは、ほかに誇れるイベントであり、町の良さを伝える絶好の場であります。JAにとどても、はなわのおいしい農産物をPRする場になっていきます。今後も、町と連携・協力して、産業祭を盛り上げて、町の元気の源になりたいですね。



J A 東西しらかわ青年連盟東部支部長
 笹島守正さん(大蕨)

たくさんの笑顔で イベントを盛り上げる 今まで そして これからも

平成2年から始まった「塙町産業祭」。

農・商・工が一体となった、町の一大イベントでもあり、県南地域でも最大級のイベントです。

このイベントを楽しみに帰省する方もたくさんい

て、この日は町が大変活気づきます。

開催から今年21回を迎えた「塙町産業祭」。そこには、このイベントを盛り上げようという皆さん熱い思い、笑顔であふれています。



子どもからお年寄り、みんなが楽しめるイベント

みんなが一つになるを感じる

産業祭当日は、毎年約20人が運営にあたっています。毎回、無我夢中で取り組んできました。テント出店がメインですが、そのほか、水上俵引き競争に参加したりもあります。今後も、町と連携・協力して、産業祭を盛り上げて、町の元気の源になりたいですね。



こうぼうしゃ
 塙望舎会長
 金澤祐介さん(台宿)



「産業祭を盛り上げよう」を合い言葉に

水上俵引き競争を運営して20年

水上俵引き競争は、1回目は前身である人材養成講座「町づくり講座」が主催し、2回目からは「塙望舎」が行っています。「町を流れている川を利用したイベントをしたいね」という話を以前からしていたところ、江戸時代の久慈川通船計画を知ったのが始まりのきっかけです。どうやつたら町を盛り上げることができるか、ということを常に考えて続けてきました。産業祭は、地域活性化の役割を担っているイベントです。今後も、充実した内容で新たな町おこしにつなげたいと思っています。来年も、たくさんの方の参加・来場をお待ちしています。一緒にこのイベントを楽しみましょう!



塙町商工会女性部長
 星 春美さん(大町)

イベントを新たな町おこしにつなげたい



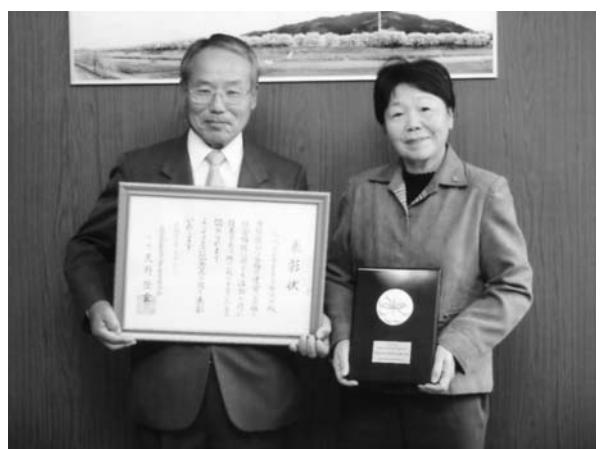
左から：青砥ハツ子副会長、金澤裕子委員長、鈴木幸江副会長、小野モト子副会長

塙町赤十字奉仕団 金色有功章を受章

塙町赤十字奉仕団（金澤裕子委員長）が、日本赤十字社の金色有功章を受章されました。表彰式は、10月27日（水）に郡山市「ビッグパレットふくしま」で開催された「赤十字ボランティアのつどい」の席上で行われました。同団は平成2年に発足し、結成20年以上になります。そのような実績が高く認められ、今回の受章となりました。

塙町民生児童委員協議会 優良民生児童委員協議会表彰を受賞

塙町民生児童委員協議会（青砥貞一会長）が優良民生児童委員協議会表彰を受賞されました。表彰式は、10月28日（木）に島根県松江市で開催された「第79回全国民生委員児童委員大会」の席上で行われました。同会は、定例会の委員の出席率が常に90%を超えるなど、その会務運営や活動が高く認められ、今回の受賞となりました。



左から：青砥貞一会長、菊池幸子副会長

岩井義道氏・岡田幸子氏 保護司各種表彰を受賞

保護司の岩井義道氏（川上）が法務大臣表彰、岡田幸子氏（上渋井）が福島県保護司会連合会会長表彰をそれぞれ受賞されました。岩井氏は保護司として昭和63年12月22日から、岡田氏は保護司として平成17年12月1日から、それぞれ現在に至っています。表彰（伝達）式は11月12日（金）、福島市「パルセいいざか」で開催された「第27回福島県更正保護大会」の席上で行われました。両氏は11月15日（月）、町役場を訪れ、菊池基文町長に受賞の報告を行いました。



郡司正孝 元塙町教育長
地域教育行政功労者表彰を受賞

郡司正孝元塙町教育長が、11月1日（月）に県文化センターで行われた「福島県教育委員会平成22年度教育文化表彰式」で「地域教育行政功労者表彰」を受賞されました。郡司氏は11月4日（木）、町役場を訪れ、菊池基文町長に受賞の報告を行いました。郡司氏は、平成13年4月に塙町教育長に就任（平成20年7月に退任）。中高一貫（連携）事業や塙中学校改築に向けた事業など、教育環境の整備に尽力されました。

■民生福祉功労表彰受賞者（敬称略）

【平成13年の設立以来、子育て中の親の支援活動を定期的に実施】

- ・ふれあいネットサークル（代表 山本津也子）

【消防団員として、勤務状況が良好であり、15年以上勤務】

- ・渡邊 雅男（川上）
- ・吉成 满治（常世野中）
- ・北郷 裕也（川上）
- ・菊地 保行（桜木町）
- ・白坂 憲夫（上渋井）
- ・佐藤 正人（東河内）
- ・鈴木 芳成（堀越）
- ・下重 貴浩（竹之内）
- ・生方 照章（常世北野）
- ・藤田 智（常世野中）
- ・吉成 洋勝（植田）
- ・吉成 一弥（植田）
- ・金澤 由宏（材木町）

■善行表彰受賞者（敬称略）

【故村田利孝氏の追善として、多額の寄付】

- ・村田奈緒美（真名畑）

【故近藤眞敏氏の追善として、多額の寄付】

- ・近藤 徳宏（東京都港区・常世北野出身）

■感謝状受章者（敬称略）

【故近藤喜代氏の追善として、多額の寄付】

- ・近藤 和夫（常世北野）

【平成10年より4期にわたり町民生委員・児童委員、平成19年より町民生委員・児童委員会副会長】

- ・菊池 幸子（上石井）
- 【平成10年より4期にわたり町民生委員・児童委員】
- ・陣野 朝子（栄町）
- 【平成12年より2期8年間、町選挙管理委員会委員長】

・青砥 森三（上町）
【向ヶ岡公園の普及活動、維持管理活動】

- ・木村 澄男（桜木町）
- 【子育てサポーターとして、子育てに関するボランティア活動】
- ・大森 和枝（片貝）
- ・七宮 昭子（上町）
- ・石井 英子（上石井）
- ・天野 史子（川上）

【昭和45年より40年にわたり、伊香書道研究会の指導育成】

- ・青砥 昭（伊香）
- 【昭和63年より、町内各地において書道教室を開催し指導育成】
- ・角田 ツナ（台宿）

【よさこい踊りの普及、各種行事への積極的な参加】

- ・奥州ずっこけ隊（代表 松本直子）
- 【祭ばやしの保存・普及、各種行事への積極的な参加】
- ・塙祭ばやし保存会（代表 早田研司）
- 【ボランティアによる湯岐地区の環境整備】
- ・湯岐観光ボランティア（会長 鈴木健一）



民生福祉功労表彰および善行表彰を受賞された皆さん（町長・議長を囲んで記念撮影）

永年の功績をたたえて

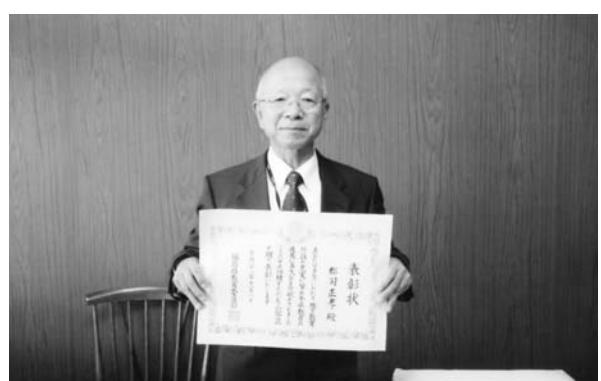
町制施行55周年記念 平成22年塙町功労者表彰式が11月3日（水）、塙農村勤労福祉会館で行われました。

今年は、「ふれあいネットサークル（山本津也子代表）ほか13人が民生福祉功労表彰、村田奈緒美氏と近藤徳宏氏が善行表彰、近藤和夫氏ほか10人と3団体が感謝状を受賞しました。

町制施行55周年記念 塙町功労者表彰式



感謝状を受賞された皆さん（町長・議長を囲んで記念撮影）



郡司正孝 元塙町教育長
地域教育行政功労者表彰を受賞

郡司正孝元塙町教育長が、11月1日（月）に県文化センターで行われた「福島県教育委員会平成22年度教育文化表彰式」で「地域教育行政功労者表彰」を受賞されました。郡司氏は11月4日（木）、町役場を訪れ、菊池基文町長に受賞の報告を行いました。郡司氏は、平成13年4月に塙町教育長に就任（平成20年7月に退任）。中高一貫（連携）事業や塙中学校改築に向けた事業など、教育環境の整備に尽力されました。



萩原教育長から感謝状を贈呈された藤田氏(中央)、深谷氏(右)

藤田・深谷特定建設工事共同企業体へ 感謝状贈呈

町教育委員会は11月15日(月)、塙中学校新校舎改築工事を施工した藤田建設工業と深谷建設の「藤田・深谷特定建設工事共同企業体」へ感謝状を贈呈しました。これは、先月21日、塙中へ20万円相当の図書を贈ったことに対するものです。贈呈式は藤田建設工業(棚倉町)で行われ、萩原照夫教育長が藤田光夫代表取締役社長・深谷佳孝代表取締役へ感謝状を手渡しました。

片貝小児童が県南地方振興局長賞を受賞 県愛鳥週間ポスターコンクール

片貝小学校の菊池隆仁くん(6年)と同矢塚分校の遠藤夏樹さん(6年)が、県愛鳥週間ポスターコンクール小学校の部(応募作品:61校・1291点)で県南地方振興局長賞を受賞されました。表彰式は11月2日(火)、白河市「県白河合同庁舎」で行われ、鈴木登三雄県南地方振興局長賞から表彰を受けました。なお、片貝小は平成19年度から愛鳥モデル校の指定を受け、森林活動や愛鳥活動に取り組んでいます。



左から: 菊池隆仁くん、遠藤夏樹さん



「12月24日 クリスマス・イブの日に」

黒井 健／作・絵
白泉社



12月の テーマ

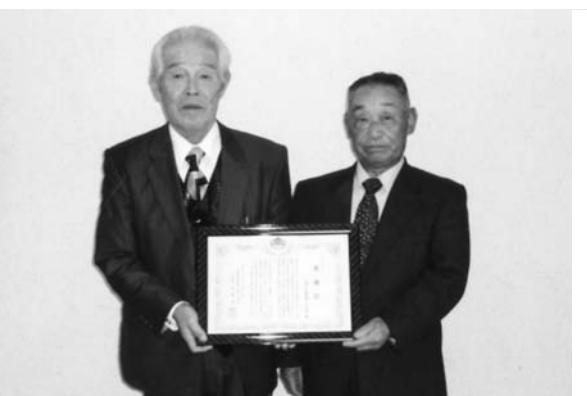
クリスマスの本
合冊設テー
図書館では毎月
予約もできます。
お、希望する本
を紹介します。
今月は、その中
のなかから一
冊貸し出し中の
場

●ものがたり

「サンタさんってどんな所に住んでいるの? どんなことをして過ごしているの?」

クリスマス前になると、こんな質問をお子さんから受けるお母さんも多いのではないでしょうか。この絵本はタイトルの“12月24日”のとおり、サンタさんが過ごすイブの一日のお話です。

北の果ての国に遅い朝日が昇ります。1年に一度の特別な1日の始まりです。目玉焼きを食べるサンタさん。着替えをするサンタさん。トナカイの世話をするサンタさん。暖炉の前で本を開き、うとうとするサンタさん。とても優しい雰囲気と北の果ての国の空気の冷たさ、凛とした静寂が伝わってくるすてきな絵本です。



左から: 近藤元甫会長、日下 昇副会長

塙町自衛隊父兄会 自衛隊福島地方協力本部長感謝状を受賞

塙町自衛隊父兄会(近藤元甫会長)が自衛隊福島地方協力本部長感謝状を受賞しました。受賞式は11月19日(金)、福島市「ウエディング・エルティ」で開催され、近藤会長と日下昇副会長が出席し、自衛隊福島地方協力本部長・馬場清美一等陸佐から感謝状が贈呈されました。今回の受賞は、自衛隊への協力活動や産業祭でPR活動などを積極的に行っていることが高く評価されたものです。

「ダリア」切り花生産者(協)に 加入しませんか

町では、平成21年度から町の花「ダリア」の切り花生産出荷を始めています。出荷先は東京、いわきの市場で、今年は5,000球を栽培。約50,000本を販売しました。

来年度は、今年の4倍の20,000球栽培を目指し、ダリアの産地化を目指しています。ダリア切り花栽培生産者(協議会会員)も現在19人になり、生産農家の拡大を図っています。

ダリア栽培生産者を募集しますので、意欲のある方、興味のある方は下記の問い合わせ先までご連絡ください。

(ダリア切り花生産の条件)

- ①町内在住の農業者
- ②ダリア切花生産等推進協議会およびJA花き部会への加入
- ③1品種100球以上の栽培

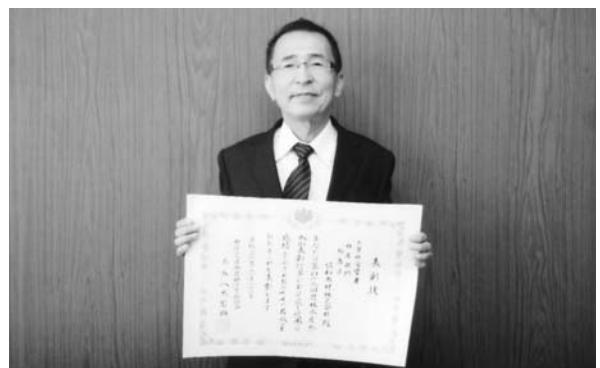
問い合わせ

まち振興課農林振興係 ☎ 43-2118

協和木材株式会社 農林水産祭「天皇杯」を受賞

協和木材株式会社(佐川広興代表取締役)が農林水産省・日本農林漁業振興会が主催する農林水産祭の林産部門で天皇杯を受賞しました。受賞式は11月23日(火)、東京都「明治神宮会館」で開催された「農林水産祭式典」の席上で行われました。その後、佐川代表取締役は11月25日(木)、町役場を訪れ、菊池基文町長に受賞の報告を行いました。

同社は、国産材製材工場で国内トップの生産規模を誇ります。今回の受賞は、高度な製材技術と流通の合理化により地域材の安定供給を実現したことが高く認められたものです。



車田憲哉氏(車田病院院長) 学校保健功労者表彰を受賞

車田憲哉氏(本町・車田病院院長)が、11月1日(月)に県文化センターで開催された「福島県教育委員会平成22年度教育文化表彰式」で「学校保健功労者表彰」を受賞されました。車田氏は、昭和43年から片貝小、昭和54年から塙小、そして平成6年から高城小の学校医として、多年にわたり児童・教職員の健康管理に努めてこられました。このような実績が高く認められ、今回の受賞となりました。

塙町の投票率は56.74% 福島県知事選挙 投票結果

福島県知事選挙の投票が10月31日(日)、町内8投票所で行われました。開票の結果は以下のとおりで、現職の佐藤雄平氏が再選しました。なお、塙町の投票率は56.74%で、前回(平成18年)の投票率73.53%を大幅に下回りました。

■開票結果

	候補者氏名	得票数
1	佐藤 雄平	4,153.549
2	佐藤 克朗	369.450

町人事行政の運営状況

塙町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例第3条の規定に基づき、職員数や給与、服務などの状況について公表します。

■問い合わせ 総務課総務係 ☎ 43-2111

1. 職員数および任免の状況

●部門別職員数の状況 (各年度4月1日現在)

機関名	職員数			対前年度 増減数	増減理由
	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
町長部局	89人	85人	82人	△3人	退職者△7人、新採用2人
議会事務局	1人	1人	1人		
教育委員会	26人	26人	24人	△2人	
選挙管理委員会	1人	1人	1人		
監査委員会事務局	1人	1人	1人		
農業委員会	1人	1人	1人		
合計	119人	115人	110人	△5人	

※職員数は、一般職に属する職員数です。

●職員数適正管理の数値目標および進ちょく状況等 (各年度4月1日現在)

区分	定員適正化計画スタート前年度職員数	増減職員数					定員適正化修了時職員数
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
定員適正化目標	平成18年度 124人	124人	123人	121人	117人	114人	114人
定員適正化実績		—	121人	119人	115人	110人	110人
対前年度増減数		—	△3人	△2人	△4人	△5人	△14人

●職員の採用および退職の状況 (平成22年度)

区分	採用	退職			
		定年	勧奨	その他	合計
一般職	2人	2人	4人	1人	7人
合計	2人	2人	4人	1人	7人

2. 職員の給与の状況

●人件費の状況 (普通会計)

住民基本台帳人口 平成22年3月31日現在	歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
10,066人	5,489,218千円	932,197千円	17.0%

※人件費には、特別職に支給される報酬等も含まれています。

●職員給与費の状況 (平成22年度当初予算)

	給与費			
	給料	期末・勤勉手当	その他の手当	計
平成22年度	393,090千円	148,275千円	55,877千円	597,242千円

●初任給および経験年数別・学歴別平均給与額の状況 (平成22年4月1日現在)

区分	初任給	経験年数		
		採用2年経過後	10年	15年
一般行政職	大学卒	175,100円	187,200円	244,700円
	高校卒	142,500円	151,000円	208,800円

●特別職の報酬等の状況 (平成22年4月1日現在)

区分	給料月額	期末手当	
		三役	平成21年度支給割合 3.05月分
町長	780,000円		
副町長	624,000円		
教育長	589,000円		
議長	320,000円		
副議長	243,000円		
議員	222,000円		

●主な手当の種類とその内容

期末・勤勉手当 (一般職)	○期末手当 2.65月分 年間4.05月分が2回に分けて支給されています ○勤勉手当 1.40月分 ※役職加算5%～15%、管理職加算なし
退職手当	1人当たり平均支給額 平成21年度(退職者7人) ○自己都合 22,535千円 ○勧奨・定年 26,643千円
時間外勤務手当	○平成21年度支給実績 18,203千円 ○平成21年度職員1人当たり平均支給年額 293千円
扶養手当	○配偶者・・・13,000円 ○扶養親族たる子父母等・・・1人につき6,500円 (配偶者がいないときは、1人については11,000円)
住居手当	○借家借間・・・27,000円上限
通勤手当	○交通機関などの利用者・・・55,000円までは全額、55,000円を超えた場合、その超えた額の1/2の額を55,000円に加えた額 ○自動車等使用者・・・通勤距離に応じて、2,300円～43,900円
特殊勤務手当	○危険、不快、不健康または困難な業務に従事する職員に対して支給 行旅死病人取扱手当 防疫作業手当 1日5,000円
管理職手当	○職に応じた額(定額)

3. 職員の勤務条件の状況

●勤務時間

1週間の正規の勤務時間	38時間45分
1日の正規の勤務時間	7時間45分
開始時刻	午前8時30分
終了時刻	午後5時15分

●休暇制度

休暇の種類	付与日数
年次有給休暇	年ごとに20日間付与され、20日を超えない範囲内の残日数は、翌年度に繰り越し可能 ※平成21年平均取得日数・・・9.7日
産前産後休暇	産前8週間、産後8週間以内
配偶者の出産休暇	3日以内
育児休暇	1日2回各30分以内
子の看護のための休暇	5日以内
忌引休暇	続柄により1～10日以内
夏季休暇	5日以内
ボランティア休暇	5日以内
結婚休暇	10日以内

7. 職員の福祉と利益の保護の状況

(平成21年度)

●健康診断等の受診状況

区分	受診者数(延べ)
定期健康診断	239人
人間ドック	1人

●公務災害等の状況

区分	件数
公務災害	0件
定期健康診断通勤災害	0件

8. 公公平委員会の業務の状況(平成21年度)

区分	件数
勤務条件に関する措置の要求の状況	0件
不利益処分に関する不服申立ての状況	0件

4. 職員の分限処分と懲戒処分の状況 (平成21年度)

●分限処分・・・0件

●懲戒処分・・・0件

5. 職員の服務の状況 (平成21年度)

</div



平成23年度幼稚園入園児を募集します

募集定員	入園対象児	募集期間	受付場所	入園資格
80人	6ヶ月児から3歳児(平成19年4月1日生まれ)まで	12月1日(水)から平成23年1月7日(金)まで	健康福祉課	①家庭外労働:母親が昼間、家庭で家事以外の仕事をして、乳幼児の保育ができない ②家庭内労働:母親が昼間、家庭で家事以外の仕事をして、乳幼児の保育ができない ③母親がない家庭 ④母親の出産など ⑤病人の看護など ⑥家庭の灾害 ⑦①～⑥以外で乳幼児の保育が困難なとき
若干名	4歳児	12月14日(火)から12月21日(火)まで	常豊幼稚園	○4歳児・・・平成18年4月2日から平成19年4月1日間に生まれた人
若干名	4歳児	12月14日(火)から12月21日(火)まで	篠原幼稚園	○5歳児・・・平成17年4月2日から平成18年4月1日の間に生まれた人
50人	4歳児	12月14日(火)から12月21日(火)まで	入園資格	○4歳児・・・平成18年4月2日から平成19年4月1日間に生まれた人
若干名	5歳児	12月14日(火)から12月21日(火)まで	提出書類	○5歳児・・・平成17年4月2日から平成18年4月1日の間に生まれた人

問い合わせ
教育委員会
学校教育課
学校教育係
☎ (43) 4050

預かり保育
教育時間終了後、保育が必要な児童を対象に預かり保育を実施する予定です。希望される方は、願書を受け取る際に申し出てください。

問い合わせ
入園願書に住民票抄本を添えて、教育委員会または役場窓口に提出してください。願書は、各窓口に用意しております。

町のため仲間のために激走！

第22回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会



選手とスタッフの皆さん。ゴール前で記念撮影

塙町チーム紹介（敬称略）

監督 青砥 利一（白河消防署）
コーチ 羽田 丈夫（塙厚生病院）
藤田 義一（塙中教諭）

選手

1区：鈴木 結香（福島大1年）
2区：坂上 大祐（白河旭高2年）
3区：鈴木 貴之（塙中3年）
4区：佐々木達也（東京国際大1年）
5区：鈴木 慎也（塙中3年）
6区：羽田 琢（山形大4年）
7区：笹島 龍誠（塙中3年）
8区：割貝 拓矢（塙中1年）
9区：鈴木 南海（塙中1年）
10区：安部 秀保（亜細亜大4年）
11区：菊地 春香（塙中2年）
12区：藤田 哲平（塙中3年）
13区：藤田 哲史（塙中2年）
14区：鈴木 健登（塙中3年）
15区：佐藤 瑞穂（塙厚生病院）
16区：宮川 智（いわき養護学校）
補欠：近藤 菊和（塙中3年）
補欠：佐藤 雄介（塙中2年）
補欠：鈴木 優香（塙中1年）
補欠：金澤 有希（塙中1年）
補欠：近藤 喬俊（塙中1年）
補欠：坂上 黒滝（塙中1年）
補欠：大滝 裕史（塙中1年）

塙町チームは8月から大会に向け練習を重ね、11月10日（水）に結団式を行いました。そして、塙町の部21位の成績を上回ることで総合40位となりました。結果は、昨年の総合40位、町の部21位の成績を上回ることができませんでしたが、みんながひとりはみんなのために、「ひとりはみんなのために」を合い言葉に、選手一丸となってタスキをつなぎました。

今回のチームメンバー構成は、塙中学生を中心とした、非常に若いチームでレースに臨みました。この経験を生かし、来年以降最後まであきらめずに走りぬきました。

この飛躍が期待されます。

頑張れ塙町チーム！

住民基本台帳法の改正により、住民基本台帳の閲覧の状況を毎年1回以上公表することが義務化となりました。これにより、平成21年11月1日から平成22年10月31までの閲覧状況を公表します。

住民基本台帳 閲覧状況の公表

閲覧請求をした官公庁等の名称（委託請負機関等）	請求事由の概要	閲覧の年月日	閲覧にかかる住民の範囲
福島県知事（県民公聴室）	福島県政世論調査対象者抽出	平成22年6月30日	大字台宿の15歳以上の男女
NHK放送文化研究所 世論調査部長	「2010年11月全国接触者率調査」実施のための対象者抽出	平成22年9月28日	大字上石井の7歳以上の男女

問い合わせ 町民課住民係 ☎ 43-2114

はなわふれあい スポーツクラブ通信

随时会員募集中です

あなたの参加をお待ちしております。

女性対象

○きれいスタジオ（ヨガ）

日時：12/16(木),1/13(木),1/27(木)
10:00～11:00

会場：塙町公民館

○きれいスタジオ（エアロビクス）

日時：12/16(木),1/13(木),1/27(木)
19:30～20:30

会場：塙町公民館

男性対象

○男前講座（門松作り）

日時：12月予定
会場：塙町公民館

子ども対象

○キッズクラブ

日時：毎週月曜日
園児コース 15:15～16:05
小学生コース 16:10～17:00
会場：町営体育館
※12/27(月)はお休みします。

12月号



問い合わせ：スポーツクラブ事務局
☎ 43-2644 (塙町公民館内)

今後の主な活動予定

一般対象

○バドミントン

日時：毎週木曜日 19:00～21:00
会場：塙町営体育館
※12/23、12/30はお休みします。

○グラウンド・ゴルフ（室内）

日時：毎週水曜日 10:00～11:30
会場：塙町営体育館
※12/29(水)はお休みします。

○カローリング

日時：毎週金曜日 10:00～11:30
会場：塙町営体育館
※12/24、12/31はお休みします。

「平成23年成人式」について

成人される方の新しい門出を祝い励ますため、次のとおり成人式を挙行します。

日 時：1月 9日(日)午前11時 (受付10時より)

会 場：塙農村勤労福祉会館（役場北側）

対 象：平成2年4月2日から平成3年4月1日の間に生まれた方で、塙町に住民登録してある方及び塙町出身の方

まだ成人式への申し込みがお済みでない方は、お早めにご連絡ください。12月10日(金)必着でお願いします。

申込方法

○塙町に住民登録してある方

塙町公民館から「往復はがき」で案内状を出していますので、必要事項・出欠を記入の上、返信してください。

○町外に住民登録してある塙町出身者

塙町公民館および各行政区長宅にある「出席届」を塙町公民館に提出してください。

知ってください！教育委員会～第9回～

幼稚園の仕事内容を紹介します

今月は、幼稚園の紹介をします。

○幼稚園の基礎知識

幼稚園は、遊びを通して一人ひとりの発達の特性に応じた指導がなされている、子どもたちの生活する場です。

幼児を保育し、適当な環境を与えてその心身の発達を助長することが目的です。

幼稚園は学校教育法に基づいた教育機関で、小・中学校や高等学校、大学と同じ「学校」であり、幼稚園の先生は学校の先生と同じく「教諭」です。

幼稚園の先生は遊びのプロですが、当然子どもたちと一緒に遊ぶだけではなく、子どもたちの健康状態の確認や、子どもやその保護者の皆さんへの指導や助言、援助

なかよしルーム (子育て講座) 参加者募集

12月は「クリスマスボウリング大会」です。

親子で、みんなで、楽しくボウリング！
たくさん遊んだあとは、親子で会食（カレーライス）をします。子育てサポーターも一緒に活動しますので、どなたでもお気軽にご参加ください。

*なかよしルームは、0歳から幼稚園入園前のお子さんとその保護者を対象にした子育て講座です。

日 時：12月21日(火) 午前 9時30分から

集合場所：塙町公民館 1階和室

費 用：1家族 200円

持 ち 物：ごはん・お皿・スプーン・飲み物

申込期限：12月20日(月)まで

申し込み・問い合わせ：

塙町公民館 ☎ 43-0320

など幼稚園教育に関するさまざまな仕事があり、日々忙しく働いています。

○塙町の幼稚園

塙町には塙・常豊・笹原の3つの幼稚園があり、4歳から小学校就学までの幼児を対象に、合計130人以上の幼児を保育しています。

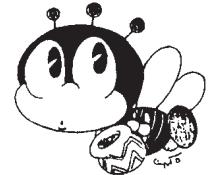
○預かり保育

預かり保育は、通常の教育時間終了後も幼稚園で預かり、保護者の子育てを支援することを目的にはじまりました。

母親が就労していることなどにより、家庭で保育できない場合などに利用することができます。

※幼稚園に関するご意見をお寄せください。

学校教育課 学校教育係 ☎ 43-4050



マナビ^{oo} はなわ

～塙町生涯学習だより～ 12月号

発行：塙町教育委員会生涯学習課

問い合わせ
■生涯学習課
☎ 43-2644
■塙町公民館
☎ 43-0320

■まなびとファインダー URL
<http://www.manabito.fks.ed.jp/win.html>



▲主張発表した児童・生徒の皆さん

審査員特別賞(敬称略)	○小学校の部	○中学校の部	○高等学校の部
益子 健一 (塙工業高校3年)	佐藤 夏紀 (塙小学校6年)	大寺 美帆 (塙中学校2年)	佐藤 恵美 (学法石川高校3年)
最優秀賞(敬称略)			

13日(土)、塙町公民館で開催され、町内の小・中学生および高校生の計12人が参加し、それぞれ素晴らしい主張発表を行いました。
どの発表も甲乙つけがたいものでしたが、厳正な審査の結果、左記の3人が最優秀賞、1人が審査員特別賞に選ばされました。
なお、主張発表後には片貝小学校矢塙分校児童による劇「よだかの星」が披露され、情感あふれる演技に観客は見入っていました。

第26回 塙町青少年の主張大会 発表者(敬称略・発表順)

氏名	学校・学年	テーマ
佐藤 夏紀	塙小学校 6年	あたりまえの幸せをかみしめて
吉田沙弥佳	常豊小学校 6年	生きているということ
生田目麻衣	笹原小学校 6年	私の住む町
八幡 百恵	片貝小学校 6年	空手が教えてくれたこと
松本 亮太	高城小学校 6年	緑の少年団団長として
須藤 有美	塙中学校 1年	私の将来の夢
大寺 美帆	塙中学校 2年	新聞記事を読んで
伊藤 聰美	塙中学校 3年	心の成長
佐藤 恵美	学法石川高校 3年	将来まで子供たちが住む町に
益子 健一	塙工業高校 3年	第二のふるさと塙町
鈴木 夏美	修明高校 2年	笑顔でいることの大切さ
吉田 敦子	白河高校 1年	高校生になって思ったこと



▲片貝小矢塙分校の児童による劇の様子

第26回 塙町青少年の主張大会

Town Topics

※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、
総務課☎43-2111までご連絡ください。



寺西代官の教えを今に伝える

— 塙町婦人会・寺西八力条立看板完成除幕式 —

塙町婦人会(金澤寿子会長)の寺西八力条立看板完成除幕式が11月26日(金)、町役場正面入口で行われました。これは、同会が今年度から行っている県のサポート事業「共生のまち・はなわ 寺西八力条立看板プロジェクト事業」の一環として行ったもので、代官所跡・向ヶ岡公園にも設置されました。同会では、子育て・高齢者支援、地域力の向上のために、すでに始まったブックスタート事業のほか、八力条立看板の民話創作、子育て・高齢者支援のための研修・活動を展開していく予定です。

山頂からの眺めは格別

— 塙町青少年育成町民会議 笠原地区推進協議会「弘法山登山」 —

塙町青少年育成町民会議笠原地区推進協議会(藤田一男会長)による弘法山登山が11月20日(土)に行われ、地区の子ども・保護者など80人が参加しました。同会で、「子どもたちに、弘法山から望む笠原地区を見せてあげたい」という思いからこの登山を計画。歴代PTA役員や地権者などの協力で、春から山道・山頂の整備を行ってきました。参加者たちは、約1時間かけて山頂に到着し、山頂からの眺めを楽しみました。



塙の自然・温泉を満喫

— 駅からハイキング・秋 —

塙町観光協会とJR東日本がタイアップした「駅からハイキング・秋」が11月6日(土)に行われました。今回は「すり鉢はどこ?地元に愛される遊歩道を歩く」(滝・川・温泉で水に触れ、遊歩道で自然に親しむウォーキング。湯岐温泉・干泥温泉で温泉ざんまい)をテーマに行われました。首都圏などから約100人が参加し、湯岐渓谷の不動滝、湯岐温泉郷、かっぱのすり鉢遊歩道など約10kmのコースを散策。紅葉が見ごろになった塙の自然を存分に満喫しました。



町の話題

あなたの地区の話題を提供してください。
取材に伺います。

総務課 企画情報係 ☎ 43-2111

地域のお店におじゃましま～す

— 常豊幼稚園 常豊探検(お店やさん見学) —

常豊幼稚園の常豊探検が11月9日(火)、3カ所のお店やさんで行われました。年少8人・年長6人の園児14人は、常豊簡易郵便局で仕事のお話を聞いた後、実際に一人ひとりハガキをポストに投函。バーバーのひだりでは、道具について質問したり、実際にお客様に接客している様子を見学。最後に、菊青でお買い物体験を行いました。園児たちは、地域にはどんなお店があるのかを楽しく知ることができました。



地域の方と楽しく交流

— 高城小学校「郷土教室」 —

高城小学校で郷土教室が11月26日(金)に行われました。全校児童62人が参加し、伊香・植田・真名畑の各老人会の皆さんから、竹細工・わら細工の作り方や、昔遊び(こま、あやとり、お手玉、おはじき、かるた)の遊び方を教わり、楽しく交流しました。また、お昼にはいも煮会が行われ、老人会の皆さんのがほか、日ごろお世話になっている地域の方を招いて一緒に会食しました。



よいしょ! みんなで力を合わせて!

— 塙幼稚園生活発表会 —

塙幼稚園の生活発表会が11月27日(土)、同園ゆうぎ室で行われました。園児たちは、この日のために一生懸命覚えた歌や踊りを披露しました。年長・うめ組による劇「大きなかぶ」では、さまざまな役に扮した園児たちが、みんなで力を合わせて大きなかぶをぬきました。鑑賞していた家族たちは、その元気よく演技する姿に盛んな拍手と歓声を送り、会場は温かな雰囲気につつまれていました。





高城小学校事務
こはり みさ
小針 美早さん

- ・郡山市出身
- ・血液型 O型
- ・趣味 お買い物
- ・特技 電卓
- ・好きなスポーツ バスケ、バレー
- ・好きな食べ物 イチゴ、辛いもの
- ・好きな言葉 「失敗は成功のもと」

ぼくの先生

わたしの先生

シリーズ 249

児童たちの声

今月は、高城小学校事務の小針美早さんを訪ねました。小針さんは、前任地の学校はいわき市立湯本第二小学校で、高城小に今年着任しました。職歴は8年目だそうです。学校事務のきっかけを尋ねると、「小さいころは先生になることも考えましたが、中学生のときに、担任の先生のアドバイスがあったから」だそうです。高城小の児童について尋ねると、「あいさつがしっかりできる、元気いっぱいの子どもたちですよ」と、明るく答えてくれました。



1年生・2年生の児童と一緒に

児童たちに、「小針先生は、どんな先生ですか」と質問しました。

- 小針先生はどんな先生かな？

「おそうじの仕方がとても丁寧なんです！」
「マスクをしていることが多いよ」

- 先生のすごいところは？

「電卓を打つのがとても早くてビックリ！」

- 先生にお願いしたいことは？

「学校にぼくたちがいないときは、留守番をお願いしま～す！」

- 先生は何・誰に似ているかな？

「めざましテレビの女子アナウンサー」
「卵って感じかな～」

児童たちに質問する前、どんなことを言われるのかとても心配していた小針先生。そんな心配をよそに、いろんなことを話してくれた児童たち。取材後、「変なことを言われなくて良かった～」とホッとしていて、こちらも安心しました。

「高城小学校の自慢できるところは、裏山があるって自然がたくさんあるところだよ」と、元気よく答えてくれた児童たち。学校、地域への愛着をこれからも持ち続けて、いろんなことに頑張ってほしいと思います。（広報担当）

● 次回は塙中学校の予定です。

岡井	高木	鈴木	大友	鈴木	大友	鈴木	大友	鈴木	大友
乃 翼 研 ・ 里 絵 10 大 町	愛 ら 忍 ・ 明 美 10 那	和 ら 俊 輔 理 也 10 真 名 畑	湊 斗 和 紀 ・ 愛 10 東 河 内	恵 大 和 理 也 10 真 名 畑	大 和 理 也 10 真 名 畑	大 和 理 也 10 真 名 畑	大 和 理 也 10 真 名 畑	大 和 理 也 10 真 名 畑	大 和 理 也 10 真 名 畑
出生児名	父	母	月	日	住	所	出生児名	父	母
10 16 大 那	11 月 15 那	10 25 大 那	10 25 大 那	13 23 東 河 内	13 23 東 河 内	13 23 東 河 内	10 25 大 那	10 25 大 那	10 25 大 那
10 28 大 町	10 25 大 那	10 25 大 那	10 25 大 那	10 25 大 那	10 25 大 那	10 25 大 那	10 25 大 那	10 25 大 那	10 25 大 那

心温まる善意ありがとうございます (11月分)

- 株式会社星電設(代表取締役 星 和典)様
電気しき毛布（友愛訪問先へ）
- 塙町商工会女性部（部長 星 春美）様
靴下50足
(塙町デイサービスセンター利用者へ)
- 郡司 正孝 様（郡山市・元塙町教育長）
100,000円（塙中へ・図書購入費として）
- 塙町消防団（団長 木田廣明）様
13,266円（町社会福祉協議会へ）
- 奥久慈建築工房協同組合（代表理事 金澤清吉）様
12,057円（町社会福祉協議会へ）
- 塙町木工組合（代表 斎藤哲男）様
9,621円（町社会福祉協議会へ）

※「おくやみ申し上げます」は19ページに掲載しております。

わたしには、中学生の2人の息子がいます。小学生の時は、2人ととも学童野球（小学生の軟式野球）をやっていました。仕事が休みの日は、学童野球の大会試合や練習など、子どもと一緒に過ごしていました。また、遠征試合には、学童野球を通じて、子どもたち

わたしは、平成12年（2000年）6月に塙町に引っ越してきて、はや10年が過ぎました。生まれて少年期・学生時代を過ごした北海道（礼文町）が第一の故郷、結婚しサラリーマン時代を過ごした埼玉県（新座市）を第二の故郷、そして塙町は第三の故郷として永住することにしました。女房の里（本町）でもあり、「八幡」の近藤和夫さんの薦めとお世話をになり、この地「水元」に越してきたのです。

福島県は、気候に恵まれた良い所であり、野菜や果実も何でも収穫でき、潮目の海が育てたおいしい魚もたくさんあります。塙町は、美しい山々と川と緑に恵まれた温泉の多い所です。当地「常世北野」は、「花鳥風月」「宝塚」です。特に、田代から東河内の山々に出る月は名月であり、九ツ山から西河内の山々に沈む夕日、夕焼け空の美しさは格別です。花は、風呂山のつづじや湯遊ランドのダリアが有名ですが、わたしは、4月から5月に多く咲く「ヤマザクラ」と「ヤマフジ」に魅力を感じます。鳥は、町の鳥もある「キジ」が家の近くや畑にも遊びにきます。シラサギもよく見かけます。満天の星空と年に数回降る雪景色も美しく、また、秋には山々まで紅葉が染まり、特に篠原から那倉までの県道沿いは「もみじ」街道と言われ、素晴らしいです。知人や友人には、塙町は良い所であり、住みやすい所であると自慢・宣伝しております。最近、ようやく野菜づくりも慣れ、まあまあのものが採れるようになりました。越してきましたときには、地元の皆さまから親切に教えていただきました。この誌上を借りまして、水元区の皆さん、ゲートボーラ各チーム、常世長生会、シルバーアクションセンターの皆さん、大変お世話になっております皆々さまに、お礼と感謝申し上げますとともに、今後ともよろしくお願い申し上げます。

隨リレー

想



高橋 政廣さん

(大町)

- 職業 バス運転士
趣味 スポーツ観戦
好きな言葉
「努力」

お持ちかね。あなたの出番です。
253
シリーズ



濱田 昌興さん
(常世北野)

- 職業 無
趣味 読書・囲碁
好きな言葉
「心技体」



金沢 俊明さん
東京都あきる野市在住
(本町出身)

このコーナーでは、東京
高会の皆さんの懐かしい思
い出やふるさとへの思いを
紹介しています。

なつかしい塙

塙町の皆さん、こんにちは。わたしは、塙劇場の息子(三男)です。わたしは生まれは東京ですが、東京のことは何も分かりません。物心についてから、わたしの記憶にあるのは塙のことだけです。それは、久慈川であり羽黒山です。川で魚を捕つたり、水遊びをしたり、山登りをしてユリの根を掘つたり、沢でカニを捕まえたりして、沢でカニを捕まえたりしたことです。また、近所の子どもたちとベースボールをしたり、ビーチ玉やバッタをしました。小さいころ、塙駅前で行われた盆踊りでは、たくさんの人々が集まり、いくえに

も輪になって踊っていました。また、川上川の灯ろう流しでは、多くの人でぎわいました。そのころが、わたしの記憶にある華やかで活気のあった時代だと思います。

戦後、日本経済が活気を取り戻すと、若い人たちが男女を問わず都会へどんどん働きに出るようになり、田舎は寂しくなってきました。わたしも、塙小学校、中学校、塙高校を卒業し、家業を数年手伝いましたが、塙では食べていけないと思いつつ、親には悪いと思いましたが、東京へ出て働くことをしました。

そして、就職して3年ほど過ぎたころ、5月のゴー

ルデン・ウイークを利用して、久しぶりに田舎に帰ってみようと思いました。東京から電車に乗り換え、水戸で水郡線に乗り換えて、矢祭駅付近に来た時です。わたしは、矢祭山の新緑の山々、久慈川の清らかな流れ、そして澄んだ青空や雲々、何と美しい景色だろう、私の育った所はこんなにも美しく素晴らしい所だと改めて思い、晴らしい所だと改めて思い、塙に着くまで飽きずに眺めています。こんな所で育ち、大きくなつたのだと

思うとうれしくなりました。また、数年前、湯岐のダリア園のことを聞き、ダリア園に行つてきました。たくさん種類のダリアがあることに驚き、感嘆しました。花の美しさ、色合い、大きさなど本当に楽しく見ることができました。また行きたいと思っています。

塙には、今ではお墓しかありませんが、時々帰つて自然を楽しみ、昔を思い出したいと思います。

(次回は、東京都東久留米市在住の佐藤俊雄さんです)

●休日の当番医院

12月5日	東館診療所	12月26日	東白川中央病院
12月12日	大木医院	12月30日	おおひら整形外科クリニック
12月19日	車田病院	12月31日	塙厚生病院
12月23日	金澤医院	1月1日	木村医院

（編集後記）今年の産業祭は、開催以来初めて雨の中で行われました。来年は、カメラがぬれることなく、転倒しないように気を付けながら撮影を行きました。また、水上撮影を続けました。また、今日はお墓しかありませんが、時々帰つて天候によっては、前日からの撮影になります。また、水上撮影を続けるために、ホッとしています。このイベントに参加していただいた皆様に感謝いたします。この悪天候でも無事撮影になりました。ありがとうございました。関根宏二



●町長と町を語ろうよ いつでもご連絡ください

町は、町民の皆さんのがんばっています。町長と気軽に話し合い、あなたの意見をお聞かせください。なお、出張中等で、町長が不在のときもありますので、町長と話がしたい場合には、事前にご連絡をお願いします。

問い合わせ 総務課総務係 ☎ 43-2111

●今月の納税等

町県民税	第4期
国民健康保険税	第6期
後期高齢者医療保険料	第5期
介護保険料	第6期
納期限 12月27日(月)	

●町の人口 10,023人(11月1日現在)

男性 4,956人(-5) 世帯数 3,316戸(±0)
女性 5,067人(-1) ()内は前月比
※広報はなわの『町の人口』は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。